

基本理念

生涯にわたって学び続け、未来を生きぬく人づくり

- ・憲法
- ・教育関係法規
- ・国、県の教育方針
- ・市の教育方針

学校教育目標

自ら学び、生きる力をもった児童の育成
～確かな学力・豊かなこころ・健やかな身体～

- ・児童の実態
- ・保護者の願い
- ・地域の願い
- ・教職員の願い
- ・学級経営方針

中期的な目標（2019年度から1年目）

- 1 日常生活に人権尊重の理念が根つき、いじめや差別のない学校づくり
- 2 個の違いを認め、多様で柔軟な対応による居場所のある学校づくり
- 3 児童や保護者、地域の人々と真摯に向き合い、信頼される学校づくり
- 4 職場に誇りと愛着をもち、組織の一員として働きがいのある学校づくり

めざす児童像

- 1 知・徳・体の調和がとれた子
(頭と心と体をきたえよう)
- 2 夢・希望・目標をもって挑戦する子
(めあてをもってチャレンジしよう)
- 3 人・物・時間を大切にする子
(まわりの人やものを大切にしよう)
- 4 家族・地域・学校を愛する子
(生活する場を大切にしよう)

今年度の重点目標と方針

- 1 学びの定着を自覚できる学校（「確かな学力」の育成）
 - (1) 「久下小学びの姿勢 10カ条」を活用し、学習規律を定着させます。
 - (2) 国語の教科研究をとおして、主体的・対話的に深く学び合う授業づくりをします。
 - (3) 朝学習、放課後学習、家庭学習を充実させます。
- 2 日常生活に人権文化が定着した学校（「豊かなこころ」の育成）
 - (1) 認め合い、支え合う仲間づくりと自己有用感を高める学級経営をします。
 - (2) 違いや多様性を尊重して、所属感をもてる居場所づくりに努めます。
 - (3) すべての人を大切にして、いじめや差別のない絆づくりに努めます。
- 3 安全と健康に配慮し、安心して過ごせる学校（「健やかな身体」の育成）
 - (1) 基本的な生活習慣を定着させ、健康な身体づくりと体力の向上に努めます。
 - (2) 校内外の危険箇所等を点検・把握し、けがや事故の未然防止・再発防止に努めます。
 - (3) 防災・防犯・感染症等の情報や予報を正しく把握し、迅速で適切な対応をします。
- 4 家庭・地域と連携・協働する学校
 - (1) 家庭との連絡を密にして、多様な教育的ニーズに配慮します。
 - (2) 児童や保護者の思いを傾聴、共感し、誠意をもって対応します。
 - (3) コミュニティ・スクールを立ち上げ、地域とともに学校運営をすすめます。
- 5 勤労意欲と組織力の高い学校
 - (1) 教職員としての専門性を発揮し、向上心と熱意をもって取り組みます。
 - (2) チームワークを大切にして、組織の一員として働きます。
 - (3) 業務の効率化と意識改革により、勤務時間の適正化を進めます。

めざす職員像

3つの“意”をもつ

- ①熱意（理想と情熱をもつ） ②誠意（真心を込める） ③創意（次の一步を踏み出す）

3つの“力”をもつ

- ①組織力（チームワーク） ②行動力（フットワーク） ③連携力（ネットワーク）